

3日は木のまつり

わたくしたちは
まちに緑を育てましょう
(市民憲章から)

ととり歳時記

—〈11〉—

誓文払い

ますます充実、盛大に

秋の取り入れがすすみ、たんぼの稲が日にとに少なくなつて、しぐれがさつと過ぎてゆくころになると、町では誓文払いにぎやかに行われる。遅れた家は、稲こぎの途中にあられに降られたりして、もう冬がそこまでき

ていることを知らされる。今は農業も機械化されて、早くから収穫にとりかかり、わずかな間に終わってしまふ。むかしは藁の始末や、麦田や、豆植えなど仕事がたくさんあつて忙しかったが、今は農作



業を終わつて誓文払いに出るようになった。伊谷ます子さんの「えびす講」という題の文章に「今は誓文払いというけれど、当時はえびす布といつて」（『明治大正のころ』）とあるが、私たちの田舎では、「はつかいびす」とか、「いびすぎれ」といつていた。親たちは、「いびすぎれにつれて出てやるだけ」と、こどもたちに手伝いをさせた。今とちがつて、町に出ることなど絶えてなかつた田舎のこどもたちには、とても楽しみであつた。それは親たちにも、また娘たちにも、待たれる楽しみであつた。誓文払いに出る日は、隣近所の人もささいあつて、そろつて出かけた。

誓文払いの楽しみのひとつに福引きがある。福引きによる景品は大正三年にはじめられ、大正五年には景品規程が定められて、白色と青色の景品券が発行された。白色券は一枚につき十五銭、青色券は三銭であつたという。しかし、経済統制が行われるようになって、昭和十四年には福引きや抽せんは廃止された。（『鳥取商工会議所七十五年史』）

戦後、誓文払いはまた盛大に行われるようになり、今日、いよいよにぎやかに、ますます充実してきたようである。

伊谷さんは、前述の文章で、「一番呉服屋の多い鹿野街道が賑やかであつた」といつておられるが、この大正のころと、今日とはすいぶん変わつてしまつた。駅前や、駅南の整備によつて、鳥取市はさらに大きく発展しようとしてゐる。今年の誓文払いが、楽しみである。

文・稲村 謙一（女子短大講師）

絵・尾崎 良和（会社員）

7団体と28人を表彰

150人が出席して祝う

市制施行89周年記念式典

十月一日、市制施行八十九周年記念式典が福祉文化会館で行われ、金田市長ら関係者約百五十人が出席して市の発展を祝いました。

式典では、市長が「ことしは明治二十二年十月一日、全国で三十六番目に市制を施行して以来、八十九周年にあたる。現在人口十二万六千を超える県都として、政治、経済はもとより、文化、産業、交通など各般にわたり順調な発展を続けている」と式辞を述べました。

このあと、一般功労と自治功労合わせて七団体と二十八人の市政

功労者が表彰されました。受彰者を代表して、社会福祉功労の土井

次さん(六〇)が「取り立てて特筆すべきことを行ったわけではなく、各自それぞれが持ち分を地道に歩いてきただけ。このように祝福してもらって、かえって恐縮している。今後がんばっていきたい」とお礼のあいさつを述べました。受彰者は次のみなさんです。

〔美化・防災功労〕

池上 辰雄氏(六九) 美化活動の推進と防災組織の育成に貢献

〔地方自治功労〕

吉村 護郎氏(七〇) 地方自治の振興発展に貢献 (西町二丁目)
森本 寅吉氏(六九) 納税組織の



記念式典で表彰を受ける受彰者のみなさん(福祉文化会館で)

充実と納税思想の高揚に貢献

下田喜久治氏(六五) 同(宮長)

土井 桑次氏(六〇) 市老人クラブ

ブ連合会会長として老人福祉増進に貢献 (吉方町二丁目)

山崎 季治氏(七三) 弁護士として市民の福祉向上に貢献

飯田 孝敏氏(六〇) 点訳奉仕を率先垂範し社会福祉の増進に貢献

(吉方町二丁目)

鳥取三洋電機労働組合献血友の

会(川勝敏和会長) 地域社会に献血奉仕により貢献

〔保健衛生功労〕

池本りつよ氏(七九) 母子保健指導と衛生知識の普及向上に貢献 (西町一丁目)

大村 良造氏(七二) 市民の健康保持増進に貢献 (片原三丁目)

〔保険年金功労〕

賀露漁業協同組合(船本幸作組合長) 国民年金事業の育成発展に貢献

〔産業功労〕

保木本利治氏(八七) 流通業界の育成発展に貢献 (行徳は)

中井 終氏(七五) 中小企業振興と商業者組織強化に貢献

近藤 傳一氏(七四) 建設業界の育成発展に貢献 (横枕)

星見 重藏氏(七三) 農業生産基盤の整備促進と地域農業の振興に貢献 (湖山町西二丁目)

田中 節氏(七〇) 農業協同組合の育成と農産物の流通に貢献

角田 巖氏(六九) 商店街の指導育成に貢献 (新町)

千代工場団地工業協同組合(濱崎芳宏理事長) 工場団地化事業の推進に貢献

〔教育功労〕

由本 文衛氏(七五) 学校教育と身体障害者教育に貢献 (元魚町一丁目)

遠山 正瑛氏(七二) 学校教育と園芸学の研究実践に貢献(中町)

福田 藤吉氏(七二) 学校教育の発展と私学振興に貢献(新品治町)

美穂地区同和教育推進協議会(横山寿会長) 同和教育の推進に貢献

松保地区子ども会育成協議会(市村淑樹会長) 青少年の健全育成に貢献

神戸教育後援会(牛尾晃之会長) 教育環境の整備に貢献

〔芸術・文化功労〕

中住 義子氏(七七) 箏曲を通じて市民の芸術文化の向上に貢献

垣屋 好明氏(六三) 茶道を通じて市民の芸術文化の向上に貢献 (元魚町一丁目)

大湯棚獅子保存会(高橋久夫会長) 無形文化財を保存し芸術文化の向上に貢献

〔体育功労〕

坂田郁太郎氏(七三) 弓道を通じて体育振興に貢献 (篠坂)

〔自治功労〕七氏とも永年にわたり民生委員として住民福祉の増進に貢献

花房 美恵氏(七四) 馬場町

前田 正男氏(七三) 行徳ろ

大山 幸子氏(七〇) 江崎町

武田 茂氏(六七) 栄町

福田 正治氏(六二) 桂見
竹内 隆雄氏(六二) 東今在家
有田與之次氏(五二) 高住

いよいよ8日

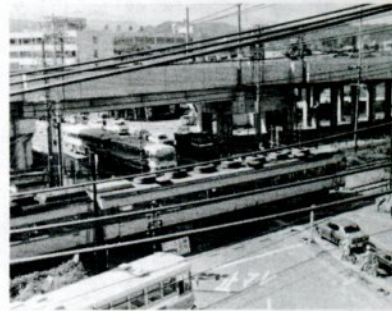
駅高架切り替え

1 番列車は「だいせん5号」(あさ4時31分着)

十一月八日、いよいよ鳥取駅の鉄道高架切り替えが行われます。高架の切り替え作業は十一月七日深夜から十八日未明にかけて行われ、新鳥取駅のホームに入る記念の1番列車は大阪発出雲市行き急行「だいせん5号」で、午前四時三十

一分に到着します。

高架開通式は同日午前十一時半、新駅のプラットホームとコンコースで行われ、午後零時四十二分始発の大阪行き上り特急「まつかぜ2号」を祝賀列車として、運転士と車掌に花束が贈られることにな



高架切り替えにより交通渋滞解消の日も近い (棒鼻踏切で)

つています。引き続き同一時から鳥取大丸で、「鳥取駅高架開通・鳥取駅前都市改造概成記念式典」が開かれ、国鉄、県、駅高架促進期成同盟会など関係者が高架開通を祝います。

なお、高架区間は山陰本線が卯垣から千代川右岸付近までの四・一キロ、因美線が鳥取駅から新袋川右岸付近までの一・五キロで、高架切り替えにより棒鼻や吉方の踏切など八カ所の踏切が取り除かれ、立体交差となり、駅を中心とした南北市街地の一体化がより一層図られることとなります。

鳥取市の都市としての魅力度

都市とは何であるか。本欄でも度々ふれた。そこで住み、働き、学び、遊び、憩うなどの場であろう。これは平均的な尺度であって、各都市ともそれぞれ特徴がある。しかし最近、都市化とともに類型化が進み、都市としてのそれぞれの顔を失いつつあり残念に思う。

人だれでも好みがある。あの市は経済が活発で活力があつてよい。あの市は工場が多く雑然としてよくない。あの市は自然が美しく調和した静けさがあり好きだ。あの市は活力がなく沈滞していき

市政雑感

(81)



金田 裕夫

らいだ。等々。また男性は職場に関心をもち、女性はショッピングが気になる。また子を持つ親は学校に関心が強い。このように都市への関心は人により異なる。

「鳥取城復元」にも意見

市制90周年記念行事企画委

市は五十四年十月一日で市制施行九十周年を迎えますが、これを記念して、「市民あげてのにぎやかな祝賀行事をしたい」と、市民代表、市議会議員らが「市制九十年記念行事企画委員会」を設けて、九月二十二日、明治生命ビルで一回目の会合を開き、行事内容の検討に入りました。

市は五十四年十月一日で市制施行九十周年を迎えますが、これを記念して、「市民あげてのにぎやかな祝賀行事をしたい」と、市民代表、市議会議員らが「市制九十年記念行事企画委員会」を設けて、九月二十二日、明治生命ビルで一回目の会合を開き、行事内容の検討に入りました。

が中心となつて基金を募集する。大規模集会施設も考える③久松山の登山道を整備する④駅前に噴水塔を設ける⑤キャッチフレーズをつくるほか、記念ワッペン、バッジなどを製作して、「九十周年」の浸透を図る⑥各種全国大会を誘致して鳥取市を県外客に知ってもらう⑦獅子舞、民謡など民俗芸能を伝承する目的も兼ねて芸能大会を催す⑧「鳥取文化百年史」と鳥取市史⑨昭和十七年発行」を復刻する。新編さんの市史も発刊する⑩産業展を催す⑪記念講演会を開く⑫歴史展に加え、鳥取市の将来像をパノラマ式に展示する。なお委員会は年内にも記念行事をまとめることにしています。

広島県知事、宮沢弘氏の著書「地方都市ルネッサンス」に興味を持った。今こそ地方都市こそ人間の定住すべき場だ。こういう主張である。私も全く同感である。この著書で地方都市の魅力度が測定されている。驚いたことに鳥取市が極めて高く評価されている。参考のため紹介する。評価が七つの要素で分析されている。①居住②教育③安全④消費生活⑤健康、環境⑥レジャー⑦文化。それぞれがまた細分化される。①の居住では、通勤時間、住宅地価格、居住畳数。②の教育では、幼稚園・保育所収容数、大学進学者数、小学校施設整備度。③の安全では、犯罪

(市長)

50周年迎えた下水道

▼現代の下水道のもつ役割としては雨水の排除（浸水防除）、住宅周辺環境の改善、トイレの水質、水質の保全、の四つがあげられており、「近代都市のパロメーターは下水道の普及率だ」といわれています。鳥取市の下水道計画は、昭和三年四月、京都大学名誉教授、工学博士大藤高彦氏を顧問に迎えて、都市計画の一環として下水道計画の立案を始めたのが最初で、六年三月には薬研堀を埋め立て、下水道幹線を敷設する工事に着手しています。そして、終末処理場を計画した本格的な下水道整備は、二十七年四月の鳥取大火後の二十八年十月に樹立した火災復興下水道計画の着手からで、五十二年度までに九十五億円の建設費を投じており、供用開始面積は四百竈、供用開始区域内人口は四万一千人で全人口（十二万五千人）に対する普及率は三二・八％になっています。これは全国平均の二六・七％を上回り、中、四国地方では徳山市の四六％に次ぐ第二位の普及率です。また、水洗化戸数は一万二千戸で、供用開始戸数一万三千戸に対して水洗化率は九二％と、かなり進んでいます▲

全国平均
上回る 普及率は33パーセント

昭和六年一月から始められた薬研堀埋め立て工事は、前年の六月市議会において、経費二十五万円ですの事業が認められたもので、管径一尺八十センチの下水道管を敷設。町公園に通ずる道路に当たるところです。この後、二十七年四月の鳥取大火までに、旧市街地に敷設した下水道管は一万四千五百五十五戸になっています。

水酸化も可能となったわけです。計画区域は山陰線から北側の旧市街地三百三十八竈（四十八年に三竈を追加）。計画処理人口は七万三千人を見込み、三十一年度までの五カ年計画で総事業費は三億五千万円を予定。排除方式は旧袋川右岸を合流式に、同左岸を分流式（四十年十月に合流式に計画変更）。これが第一期計画です。下水道管敷設工事は二十八年十月に着手、五十二年度末までに約八万二千戸完成。

水質保全の役割も

この間、四十二年に公害関係法として公害対策基本法が制定され、いわゆる環境基準が定められるようになりまし。そして、四十五年の「公害国会」で水質汚濁防止法が成立、併せて下水道法も改正され、公共用水域の水質保全のための役割も加わってきました。

完成したのは八年十一月でした。埋め立てたのは、寺町から庵丁人町裏を通り、赤十字病院裏、市役所横を通って醇風小学校横の鹿野町公園に通ずる道路に当たるところです。この後、二十七年四月の鳥取大火までに、旧市街地に敷設した下水道管は一万四千五百五十五戸になっています。

二十七年四月の鳥取大火後には、区画整理事業と並行して下水道工事も進めていくことになり、二十八年十月、火災復興下水道事業として認可を受け、近代的な下水道の整備に着手。この計画により、浸水防除や住宅周辺環境の改善とともに、

の供用開始が終了し、旧袋川への汚水の流入はかなり減り、水質も改善されてきました。そして、四十九年五月には「コイの生息は可能」だとして、鳥取青年会議所がニシキゴイの稚魚五千匹を旧袋川に放流しました。その後、これらコイは見事に成長、今では四十〜五十センチの立派なコイに育っています。五十二年度末には第一期計画のうち三百三十八竈の供用開始を終えました。

袋川もきれいに

この後、毎年、下水道敷設が進むにつれ、供用開始面積は増え、四十五年三月には旧袋川右岸地域のほとんどを供用開始して、旧袋川の浄化も進みました。次いで四十九年三月には同左岸地域の大半

また、地形が低く整備の遅れていた湯所地区は排除方法を分流式に変更（四十八年十一月）して、翌四十九年度から湯所ポンプ場の建設にかかり、五十二年度完成、供用開始も五十二年七月に行いました。



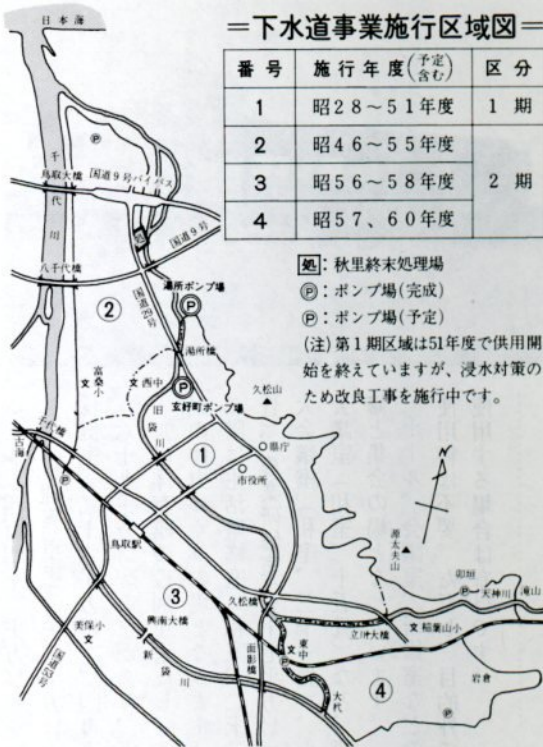
▲空から見た下水終末処理場。現在、四万一千人分の汚水処理を行っている。

年表 下水道50年 (昭和3年～53年)

- 3年1月 市職員を各地に派遣して都市計画の調査を始める。
- 3年4月 京都大学名誉教授、工学博士大藤大彦氏を顧問として、都市計画の準備調査と旧市街地の下水道計画の立案を始める。
- 5年6月 市議会において、薬研堀を埋め立てて下水道幹線(管径1φ80)を敷設する事業が認められる。経費は25万円。
- 6年3月 1月に内務省(当時)の認可を得て、3月から8年12月までの工期で、薬研堀埋め立て工事を始める。
- 8年11月 薬研堀埋め立て工事が完了。その後、27年4月の鳥取大火までに、旧市街地に1万4555φの下水道管を敷設した。
- 28年10月 鳥取大火後の復興事業として、区画整理事業の工事と並行して下水道工事を進めることになり、火災復興下水道事業として事業計画の認可を受ける。計画区域は山陰線から北側の旧市街地で、計画処理面積338φ、計画処理人口7万3000人、計画処理量1日2万1074立方φ。処理方式は高速散水ろ床法、排除方式は合流式(汚水、雨水とも同じ下水管で排除する方法)。これが第1期計画で、下水終末処理場を持つ本格的な下水道計画を樹立、着手した。
- 37年1月 終末処理場の建設位置を松並町3丁目地内に決定して、4月に工事に着手した。
- 38年10月 15日、終末処理場(城北浄苑)の一部運転開始を行い、1日90φの尿処理を始める。
- 40年11月 下水道事業受益者負担金制度を制定。負担金は坪当たり150円。旧袋川右岸は12月から42年度まで、同左岸は43年度から45年度までの3カ年分割で徴収した。
- 43年4月 終末処理場の試運転を始める。
- 43年11月 19日、待望の下水処理の供用開始を行う。供用開始面積は176φ。供用開始戸数は旧袋川右岸の5230戸。
- 44年6月 下水道使用料の徴収を開始。汚水1立方φ当たり13円。
- 45年3月 旧袋川右岸(湯所地区を除く)の供用開始ほぼ終了。
- 46年12月 千代川右岸の市街化区域(秋里処理区)と末恒処理区の鳥取都市計画下水道の計画を変更。計画面積を1250φ追加、秋里処理区は1195φの追加で1533φとなり、新たに計画した末恒処理区は552φ。
- 47年1月 下水道事業計画の変更認可を受けて、第2期計画に着手する。計画区域は千代川右岸地域で新袋川から北側のうち第1期計画区域を除く市街地域。計画処理面積560φ、計画処理人口4万2000人、計画処理量1日5万8325立方φ。処理方式は標準活性汚泥法、排除方式は分流式(汚水、雨水を別別の下水管で排除する方法)。新終末処理場(秋里)の用地買収に着手。
- 47年11月 美萩野1～3丁目地内を末恒処理区として、下水道事業の認可を受ける。計画処理面積42φ、計画処理人口17300人、計画処理量1日4300立方φ。処理方式は標準活性汚泥法、排除方式は分流式。
- 48年4月 新終末処理場の基礎工事に着手する。
- 48年11月 第1期計画区域のうち、湯所地区の排除方式を分流式に変更する。
- 49年3月 旧袋川左岸地域の供用開始ほぼ終わる。
- 50年4月 末恒処理区の下水処理の供用開始。供用開始区域は13φ、供用開始戸数は206戸。
- 50年10月 下水道使用料を改定、基本料金制を導入、使用量に応じて1立方φ当たり20～40円。
- 51年6月 第2期計画区域(560φ)のうち、城北、富桑両校区と醇風校区の一部の合わせて340φで受益者負担金の徴収を始める。負担金は1平方φ当たり248円で、55年度までの5年分割徴収。
- 52年4月 新終末処理場が一部完成、水処理を始める。処理量1日2万9000立方φ。
- 53年3月 新終末処理場の管理棟が完成、4月に下水環境部が移転する。
- 53年4月 下水道使用料を改定、1立方φ当たり40～75円。

＝下水道事業施行区域図＝

番号	施行年度(予定)	区分
1	昭28～51年度	1期
2	昭46～55年度	2期
3	昭56～58年度	
4	昭57、60年度	



【処】秋里終末処理場
 ⊕：ポンプ場(完成)
 ⊙：ポンプ場(予定)
 (注)第1期区域は51年度で供用開始を終えています。浸水対策のため改良工事を施行中です。

2期計画 60年完了めざす

一方、四十七年一月、千代川右岸地域の旧袋川から北側の市街地域(第一期区域を除く)五百六十φを第二期計画として、下水道事業の認可を受け工事に着手しました。計画処理人口は四万二千人、排除方式は分流式。下水道管敷設は五十二年度末までに約一万八千φの敷設を完了。

終末処理場は第一期計画処理場隣り(秋里)に四十八年四月から建設を進め、五十二年四月から曝気そう、最終沈澱池処理で汚水処理を開始。五十三年三月には最初

沈澱池、管理棟も完成。五十二年までの総工費は四十九億五千九百万円。汚水中継のポンプ場は五カ所に計画されています。第二期計画区域の整備完了の目標は六十年で、今後の事業費は約三百億円。また、美萩野一～三丁目地内を「末恒処理区」として、四十七年十一月に事業認可を受け、下水道管敷設、処理場建設を行い、五十年四月に供用開始しました。供用開始区域は十三φ。

日常生活に不可欠な事業とされ、下水道事業は都市計画法により、この整備に必要な事業費は一千二百億円に達する見込みです。このように、下水道事業を進めるには、膨大な経費と時間、それに市民のみなさんご協力が必要

市街化区域内では必ず整備しなければならぬ施設とされており、鳥取市では市街化区域は二千三百十φです。このうち、事業認可を受けている区域は九百四十三φしかありません。さらに、将来市街化が見込まれる区域や、湖山池など水質汚濁防止のために下水道整備が必要な区域を加えると、その面積は約二千七百φにもなります。

農村地域に研修と集会施設

美穂会館など相次ぎ開館

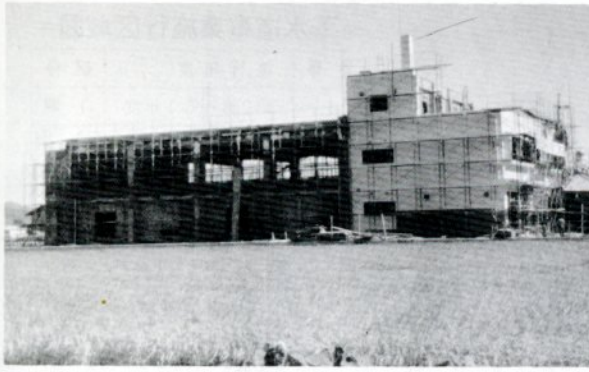
豊実会館では幼児保育も

農村地域の生活環境をよくするため、近く四カ所の研修と集会の施設が相次いで完成、オープンします。それは農村環境改善センター美穂会館、就業改善センター豊実会館、河内、北村両生活改善センターです。

美穂会館 15日

体育館も整備

まず、十一月十五日には、農村環境改善センター「美穂会館」が



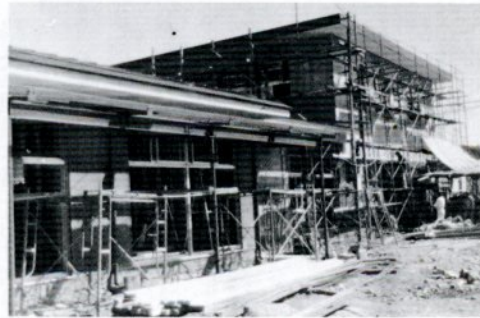
オープンします。

このセンターは、五十年年度に着工、五十八年度完了を目指している美穂、大和、大正、東郷、豊実の五地区にまたがる鳥取南部地区農村総合整備モデル事業の一つで、朝月に建設、地域住民の研修と憩いの場となるもの。総工費は約二億円。鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨）二階建てで、延べ面積は一千百九十平方メートル。一階にはステージ（三十平方メートル）付きの多目的ホール（四百四十二平方メートル）をはじめ、料理実習室（五十二平方メートル）、保健室（二十六平方メートル）、図書室（六十九平方メートル）などがあり、ホールは体育館の役割を果たし、住民の体力づくりの場となります。

二階は生活研修室（和室、二十二畳）、農業研修室（五十七平方メートル）、大会議室（和室、三十一畳）、小会議室（和室、十五畳）など、研修と集会の場となっています。

ホール、会議室、研修室などの使用料は不要。ただし、目的外で使用する場合は有料です。

朝月にオープンする「美穂会館」



大棟に建設中の「豊実会館」。幼児の保育も行うことになっている。

豊実会館 来月1日

研修室は2室

また、大棟に十二月一日にオープンするのは、就業改善センター「豊実会館」。鉄骨造り二階建てで、延べ面積は六百五十平方メートル、敷地は四百平方メートル。一階には保健相談室（二十八平方メートル）、共同調

加入者は全国で2700万人

832万人が年金受ける

国民年金

わが国には国民年金、厚生年金保険、各種共済組合など八つの公的年金制度があります。これらの年金制度は、年をとったり、障害者となったりした場合には、生活の安定を図るうとするもので、国が給付金の一部

年金の額は物価の上昇に応じて引き上げられる仕組みになっており、将来、「目減り」することはありません。

このほか、国民年金には、二十歳になったとき既に障害者であったり、国民年金に加入後、一年未満で障害者とか母子世帯になったとき支給される福祉年金などや、七十歳になって支給される老齢福祉年金があります。老齢福祉年金は明治四十四年四月一日以前に生まれた人が対象で、同年四月二日以降に生まれた人は、国民年金に加入して保険料を支払わなければ年金は支給されません。

や事務費などを負担しています。このうち国民年金は農林漁業、商工業やサービス業などの自営業者、自由業者とその家族、五人未満の事業所の従業員とその家族を加入対象としており、二十歳から六十歳までの間、必ず加入しなければなりません。また、サラリーマンの奥さんなどは任意に加入することができません。保険料は月額で一カ月二千七百三十円です。保険料を支払うのが困難な人には免除の制度もあります。支給される年金の種類は他の制度より多く、下表の通り七種類あります。この

●受け取る年金の種類と金額●

年金種別		月額
		円
老齢年金	一般	25年 37,925 40年 60,683
	1級 2級	48,133 38,503
障害年金	1 2	48,133 38,503
母子年金	子1人のとき	38,508
準母子年金	弟妹、孫など1人のとき	38,508
遺児年金	遺児1人のとき	38,508
寡婦年金	夫が25年完納して死んだとき	夫の年金の半額

(注) 通算老齢年金は年金歴により年金額に差があるので省いています。

理室（二十四平方メートル）のほか、保育施設（三百七十七平方メートル）が設けられ、地区の幼児の保育も行われることになっていきます。二階には他産業就業研修室（七十五平方メートル）、農業技術研修室（三十四平方メートル）、就業改善相談室（二十四平方メートル）などが整備されています。総工費は八千三百万円。

生活改善センター

河内と北村に

一方、山村地域農林漁業技術対策事業として建設した河内、北村両生活改善センターは、岩坪（四十八年四月設置）、松上（四十九

年四月設置）に次ぐもので、河内センターが十一月十五日オープン、北村センターは、十二月十五日のオープンです。

両センターとも鉄骨造り二階建て、研修室、会議室、集会室、図書室、調理室などが設けられています。広さは河内センターが百六十平方メートル、北村センターが百三十平方メートルです。

最優秀に津ノ井小

第4回花壇コンクール

市と市緑花協会は四回目の市花いっぱい花壇コンクールを九月十九日に行いました。

参加団体は十団体で、審査委員五人（委員長、遠山正瑛市緑花協

会副会長）が花の総合美、手入れ、形や配置などの構造の三点について審査しました。結果は次の通り。

【最優秀賞】津ノ井小学校
【優秀賞】美保保育所、稲葉山小学校、世紀小学校

【奨励賞】城北保育所、松保保育所、神戸小学校、賀露小学校、末恒小学校、相生町一丁目（旧川下）町内会

●棄権せず投票を

市議会議員（定員三十六人）の選挙は、十一月十六日（木）に告示され、投票は同日二十六日（日）に行われます。投票時間は午前七時から午後六時までです。

この選挙は、市民にとって最も身近な選挙であり、市勢発展のキーポイントともいえる大切な選挙です。みんなが義理や人情、長いものには巻かれる方式の考え方を打ち破って、自分自身の意思を尊重した「明るいきれいな選挙」をしましょう。また、棄権しないで投票しましょう。



投票時間 午前7時～午後6時

26日は市議選挙投票日

明るいきれいな選挙を

●不在者投票とは

▽年齢 昭和三十三年十一月二十七日以前に生まれた人
▽住所 昭和五十三年八月十五日までに転入して住民基本台帳に登録された人で、引き続き住んでいて、自分で投票用紙に記入する

ようになっています。しかし、事情によっては例外として、次のような方法もあります。

【不在者投票】投票当日、投票区域外で仕事に従事したり、そのほかやむを得ない用務で市外へ旅行したり、病气、妊娠、老衰、身体障害などで自ら投票所に行かれない場合には、そのことを市の選挙管理委員会に申し出て、手続きして投票することが出来ます。また

【郵便による不在者投票】この制度を利用できる人は①身体障害者福祉法第四条による身体障害者で、身体障害者手帳に次の事項が記載されている人 ②両下肢、体幹の障害の程度が一級か二級 ③心臓、呼吸器の障害の程度が一級か三級 ④戦傷病者特別護身法第二条第一項に定められている戦傷病者で、戦傷病者手帳に次のことが記載されている人 ⑤両下肢、体幹の障害の程度が特別項症から第二項症まで ⑥心臓、呼吸器

●「入場券」は郵送

投票所入場券は有権者のみなさんに郵送します。入場券は棄権を防ぐためや、投票所での整理のために発行するものです。投票日の前日までに入場券が届かないときは、市選挙管理委員会事務局へ問い合わせてください。

投票所で候補者の氏名を書くことができないときは、投票所の受け付けで申し出てください。代筆します。（鳥取市選挙管理委員会）

よみがえる袋川

昭和49年5月25日、鳥取青年会議所がニシキゴイの1回目の放流を行った。写真はことし7月30日の11回目のもの。5万匹を放した（若桜橋―花見橋間で）

青年
会議所

20万匹のコイ放流

川の浄化で大きく育つ

「ふるさとに清流を取り戻そう」と、鳥取青年会議所は四十九年五月二十五日、旧袋川にニシキゴイの稚魚一万匹を放流したのを手始めに、この夏までにおよそ二十万匹のニシキゴイを放しています。今では、袋川美化推進協議会の活動や、下水道整備、新袋川からの取水量増大などで、あちこちの橋の上から、四十〜五十坪に成長した姿がながめられるま



40〜50坪にも成長したニシキゴイ（花見橋下で）

旧袋川は、か 市民の食糧や物資の舟運も盛んで、
つて飲み水に利 土手の桜並木は春ともなれば、市
用されるなど市 民の楽しい憩いの場ともなってい
民共同の生活の ました。しかし、昭和六年の新袋
場であり、また 川の通水により水量が減り、旧袋

七年の鳥取大火まで、「後期」を
四十七年の旧袋川川内下水道完備
までとして、この年以降を「回復
期」と位置づけています。
コイの放流は、この「回復期」
に入った二年後に行われることに
なります。四十八年十一月、青年
会議所の依頼で旧袋川の水質分析、
魚類の分布状況調査を進めていた
清末さんが「コイの生息は可能」
との結論を出すと、青年会議所は
翌四十九年に「旧袋川を清流に取
り戻すため、浄化をはかるシンボ
ルとしてニシキゴイを放流しよう」



川は汚染を
進めること
になります。
県立博物館
学芸員の清
末忠人さん
（西）はその
汚染期を三
つに分け、
「前期」を
新袋川通水
から十八年
の鳥取大震
災まで、「中
期」を二十

と、放流の募金活動を開始しまし
た。市民から寄せられた十七万三
千円は放流基金にあて、同年五月
二十五日、若桜橋―花見橋間で一
回目のニシキゴイ放流を行いました
。この後、同年十月に五千匹、

五十年に三回一万五千匹、五十一
年に二回二万匹、五十二年に二回
四万五千匹、五十三年にはこれま
でに二回十萬匹と、合わせて十一
回十九万五千匹のニシキゴイの放
流を続けています。この十一月三
日には、「コイの放流五年」を記
念して、十二回目の放流（五千匹）
が計画されており、これで放流は
ちょうど二十万匹となるわけです。
五十年九月には、シアン流出に
より、大量のコイが死んだり、心
ない市民によって釣り上げられた
り、捕獲されたりと、「受難」の
ときもありましたが、「現在、旧
袋川には一万匹ほど生息している
と思われる。かなりのものは、よ
りよい環境を求めて、新袋川をさ
かのぼって宮ノ下あたりまで行っ
ているだろう。また、千代川に出
て、湖山川、湖山池に入り込んで
いるのも多数いるだろう」と、清
末さんは生息状況を話しています。

コイに関心深まる

一方、コイの成長ぶりを、袋川

美化推進協議会会長の元町、池上
辰雄さん（左）は「袋川は下水道の
整備や新袋川からの水量増大で、
最近、特にきれいになっていく。
花見橋の上からはよくコイが見え
る。五十匹ぐらいい集まっており、
通りがかりの人も見ている。コイ
に市民が関心を持ち出している」
と、話しています。四十九年九月
まいしんする。

発行の青年会議所の機関誌「J C
ニュース」で、「最近では四カ所ほ
どで会員が定期的にエサをやっ
ている。自分の池のコイのようにか
わいい。もつとききれいな水になり、
見えるようになったらどんなにす
ばらしいことだろう」と書かれて
いますが、そのすばらしいこと
が、今、実現されています。また、
毎日欠かさず、一合のご飯をコイ
にやっている、弥生町、熊田信一
さん（右）は「河川敷をもっと整備
して、お年寄りや子供が遊べる場
にした方がいい。そして、エサ場
を各所に設ける。こうすれば、親
しみのある、楽しい川となるので
はないか……」と、提案していま
す。
市の郷土シリーズ第一巻「袋川」
では、コイの放流を「市民の夢と
希望を代表する行為である」とと
らえており、五年目のことし、市
民生活にうるおいを与えるまでに
なり、「袋川のコイ」は「よみが
える袋川」の象徴になっているよ
うです。
安東正青年会議所理事長（左）の
話 旧袋川のコイは市民のみなさ
んの温かいご理解とご協力で大
きく育っている。これからも、し
かりと定着するまで地道に取り組
んでいく。「美しい袋川はみんな
の願い」を合言葉として、市民の
みなさんと手を携えて美化運動に

市政短信

袴谿公園のシカに赤ちゃん



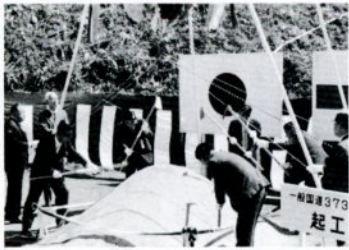
袴谿公園にいたるシカに7月30日早朝、雄の赤ちゃんが生まれました。母親は49年7月5日に同公園で生まれたミナちゃん、初めての赤ちゃんでしたが、母乳もよく出て順調に育ち、とても元気で、10月中旬からシカ舎の外に出し遊ばせています。このシカの赤ちゃんには募集した愛称が11月3日に付けられます。

耳の不自由な人にガイドプレート配る

市社会福祉協議会(村上善市会長)は、このほど写真が張れる「ガイドプレート」を耳の不自由な人たち300人に無料配付しました。これまでは、銀行や病院の窓口で名前を呼ばれてもよく聞こえず、不便をしいられていましたが、ガイドプレートには「耳が不自由ですので手で合図をお願いします」と赤字で書かれており、窓口で書類などと一緒に出せば手で合図してもらえらるというものです。

新志戸坂トンネル起工

県と岡山県境にあり、山陰と山陽を結ぶ国道373号線の新志戸坂トンネルのクワ入れ式と起工式が9月18日、智頭町駒帰と岡山県英田郡西粟倉村で行われました。



新トンネルは現トンネルの東側に作られ、延長1630m、天井の高さ6.25m、幅9mで、上下2車線。取り付け道路は870mで、総事業費は約31億円。完成は57年3月の予定。現トンネルは幅が狭く、高さも低いため、大型車はすれ違いが困難な状態で、50年7月に鳥取、岡山、兵庫各県13市町村が改修促進期成同盟会(会長=金田市長)を結成、早期着工を国へ陳情していました。

明德校区に集会所できる

明德校区(1550世帯)の公民館活動の拠点となる「中央公民館明德分室」が明德小学校プール横に完成、10月16日にオープンしました。軽量鉄骨造り、平屋建てで延べ面積は104平方m。48畳敷きの集会所と炊事室を備えており、70人程度の集会所が持てるようになってます。なお、建設中や建設予定の市街地の集会所としては、北青少年研修センター(東町3丁目)、富桑地区公民館(行徳)、文化センター(吉方温泉3丁目)などがあります。



市社会教育事業団と市教委が整備を進めていた「久松山オリエンテeringパーマネントコース」が十一月初めに完成します。パーマネントコースとしては市内で初めてのもので、県内では九番目。市役所前を起・終点とした約十キロのコースで、所要時間は二時間三十分から三時間程度。久松山中に十カ所の固定ポスト(チェックポイント)も近く設置します。ポストは白色とオレンジ色で半々に塗り分けられた高さ三十センチの三角柱を一層二十センチのポールに取り付けたものです。

コースは、市役所前へ平和塔へビルマ戦没者慰霊碑へ吉川経家の墓へ久松山頂へひょうたん池の休憩所へ太閤ヶ平展望所へ袴谿展望所へ市役所前、としています。

最終日の十月十日(体育の日)は、あいにくの雨もようながら、メイン競技である陸上種目が布勢のサブグラウンドで行われ、熱戦が繰り広げられていました。

- 【総合順位】(数字は順位)
- ①稲葉山②面影③賀露④富桑⑤修立⑥里(陸上)⑦A面影⑧B世紀

久松山にOLコース

近く完成 地図を片手に3時間

オリエンテeringは、山や野原を磁石と地図をたよりに、目標(固定ポスト)をできるだけ短い時間に見つけ当てる競技です。地図の読み方、磁石の使い方を覚えておくと、だれでもできる手軽なスポーツです。また、競技に関係なく、グループや家族連れで自然に親しみ、オリエンテeringを楽しむこともできます。

浜坂が初優勝

Aグループ 稲葉山は7回目

市民体育祭

- 【種目別優勝チーム】
- 〔水泳〕A 賀露 B 倉田(男子バレーボール) A 醇風 B 世紀(婦人バレーボール) A 湖山 B 津ノ井
- 〔軟式庭球〕A 稲葉山 B 浜坂(相撲) A 富桑 B 湖南(柔道) A 富桑 B 美穂(剣道) A 賀露 B 末恒(弓道) A 稲葉山 B 美穂(軟式野球) A 稲葉山 B 大正(ソフトボール) A 湖山 B 末恒(軟式卓球) A 美保 B 明治(バドミントン) A 面影 B 大正(市内駅伝) A 湖山 B 米里(陸上) A 面影 B 世紀
- 明德⑦城北⑧湖山⑨日進⑩久松⑪美保⑫醇風⑬遷喬
- 〔Bグループ十三校区〕①浜坂②世紀③倉田④美穂⑤津ノ井⑥湖南⑦末恒⑧大和⑨大正⑩東郷⑪米里⑫神戸⑬明治



津ノ井校区

来年、テニス講習会

わが町のスポーツ運動

種目が主で、バレーボール、ソフトボール、卓球など、九月までの半年、日曜日を中心にやってきました。新しい選手も発掘できる、

成績でした。また十月一日には小学校運動会と合同で、校区民運動会「写真」を開催。校区民約八百五十人が参加、秋の一日を楽しんでいました。なお来年からは、手軽にできるスポーツとして、現在、講習会を行っているゲートボール、婦人バレーボール、卓球などの種目に加えて、テニスも取り入れる計画があるほか、いつでも、どこでも、手軽にできる軽体操の講習会開催も練られています。

青年活動

を考える

一雄

巽 一雄(72)

またとない青春時代に思い出深い有意義な生活をしたいものと、だれしも望むところだと思えます。それではどのようにしたらよいか、色々考えさせられる問題です。



は、サークル、趣味の会など、何らかの形で青春の力を発散して個人の研修には努力していると思えますが、それ自体、地域社会の活動とはかけ離れたもののようにです。自分自身が今日あるのは、先祖からの血を受けた自分であり、同時に横糸でつながれた社会の一員です。その縦糸と横糸の交差点によって支えられているため生きていく自分であることを自覚して、その上に立っていか生きるべきか、青春の今、自分は何をなすべきか、を考えるべきだと思えます。

地域社会に貢献を

自分の仕事や職場におけるグループ活動を通じて勉強するとともに、地域住民活動はどのようにしたらよいか、自分一人の力ではどうすることもできない場合が多いと思えます。そこで、同志の力、グループの力、青年団の結成などによって地域社会の発展の中軸になってい

ただきたいと思えます。そして、友情を深めるとか、奉仕活動とか、精神修養とか、あるいは趣味を生かすとか、目標をはっきりさせて、団員や会員の獲得に努力するとともに、各種青年団体の連絡調整の会を組織化して、地域社会の発展に努力されんことを願います。(二階町二丁目、市自治連遷喬地区会長)

故川上貞夫さんをしのんで

遺作遺品展開く

油絵、水彩画など展示

川上貞夫会 川頭 彰

昨年七月三十一日に亡くなった故川上貞夫さんをしのぶ遺作遺品展が、川上さんがその保存に最も情熱を注いだ仁風閣で、九月二十三日から二十九日まで開かれ、一千三百人の市民が訪れました。

この展示会を開いたのは、この七月三日に結成された川上貞夫顕彰会(米原穂会長)で、遺作は人物、風景、自画像などの油絵、水彩画、スケッチなど二十



故川上貞夫さん (遺作展から)



点。遺品としては、ルノアール、郷土画家前田寛治らの油絵をはじめ、書、茶わん、つぼ、さらなど三十点。それに、中国地方で初めて彩色壁画が見つかった岩美郡国府町の梶山古墳と、岡益石堂の克明な計測図などの資料も二十点余りも展示され、訪れた人たちの関心を呼んでいました。



人形、さらなどの遺品も数多く展示された。(仁風閣で)

なお、同顕彰会は、郷土の洋画

よい歯のコンクール

伊井野さん母子が最優秀



県と県歯科医師会（上田務会長）がこ
のほど行った「母と
伊井野幸代さん（三二）と長男、将寛
ちゃん（四）母子
写真」が選ば
れました。
コンクールは
県内の各保健所
から推薦された
母子について審
査するもので、
第一次審査で八
百七十三組を、さらに口腔診査で
四十六組を選出、審査しました。
伊井野さんは「私も将寛も虫歯
は一本もありません。昨年七月の
三歳児検診でいい歯をしています
ね、と言われましたが、まさか最
優秀になるとは思ってもいません
でした。主人「寿和さん（三二）」と
三人で朝晩欠かさず歯みがきを
励行しています。長女の愛子（二）
も虫歯にならないよう気を付けて
やりたい」と話していました。

同和問題
シリーズ

▷19



もし、あなたの身近な所で部落差別の発言や行為があった時、あなたならどうしますか？ とか
くさわらぬ神にたたりなし、と見過してしまふのでは
ないでしょうか。こ
とを荒立てて騒ぎを大き
くし矢面に立つのは真つ
平だと逃げているのでは
ないでしょうか。

最近、私たちのPTA
仲間での差別事象に出合
い、「差別を許さない」
ということの難しさを痛
感いたしました。身近な小さな差
別でもおろそかにせず理解を深め

身近な小さな差別

角田 久子

差別を許さない行動へ

難しいが勇気をもって

ていくべきだ、というのが私の願
いですので、その差別事象を重視
し担当の先生方とも相談し、本人
とも話し合いました。役員全体の
問題として数回研修会を持ち、遅
まきながらも取り組む姿勢が見ら
れ、成果もあつたかに思え期待に
胸をふくらませていました。とこ
ろが、日を経るに従い、私と差別
発言をした人、その事象を私に話
した人との間に大変まずい個人的
な感情問題が持ちあがり、大きな
みぞができてしまいました。あた
かも私が指摘者であり余計なこと
をした、と言わぬばかりの周囲の
白い冷たい目に悩まされ続けまし
た。正しく理解をして欲しい、と

ろが、日を経るに従い、私と差別
発言をした人、その事象を私に話
した人との間に大変まずい個人的
な感情問題が持ちあがり、大きな
みぞができてしまいました。あた
かも私が指摘者であり余計なこと
をした、と言わぬばかりの周囲の
白い冷たい目に悩まされ続けまし
た。正しく理解をして欲しい、と

中村さんと渕本君

（日進小）
（修立小）

県の健康優良児

県教委などが九月十九日に行つ
た県健康優良児審査で、女子県一
に日進小学校六年の中村名緒子さ
ん（二）が選ばれ、男女各四人の健
康優良児に修立小学校六年の渕本
英司君（二）も選ばれました。
中村さんは、吉方温泉三丁目、
会社役員中村昌樹さん（四七）の長女。
身長一六〇・三センチ、体重四八・八
キ。明るい性格で、友達の信頼も
厚く、クラスのリーダー役。スポ
ーツは何でもこなしますが、得意
なのはバレー、卓球、水泳。
また、渕本君は、中町、社員
渕本寿博さん（三九）の長男。身長一
六一・〇センチ、体重五二・五キ。明
るく、ほがらかな性格でクラスの
リーダー役。スポーツは万能、特
に陸上競技が得意で、百回は14秒
を切っています。

を、なぜ私が悩まなくてはいけな
いでしょう。「決して間違つては
いない、積極的に取り組んでくだ
さい」と励ましてくれた仲間の言
葉に私は勇気づけられています。
「何もしなければ何も問題は起
りません。他人の痛みです。放
つておいても何ら支障はないので
すから、好んで悪者になることは
ありません」。これが大部分の人
の考え方です。仮に今差別をして
いないと言う人でも、果たして正
しく理解しているかというところ、こ
れもあやふやなことです。何百年
と続けられた部落差別を私たちは
他人ごとだ、と手をこまぬいて容
認してきたではありませんか。先
人の犯した差別という罪を私たち
はともに考え、差別解消へと立ち
上がらなくてはなりません。地区
外の者が受けることのない部落差
別という大きな重荷をずつしりと

を、なぜ私が悩まなくてはいけな
いでしょう。「決して間違つては
いない、積極的に取り組んでくだ
さい」と励ましてくれた仲間の言
葉に私は勇気づけられています。
「何もしなければ何も問題は起
りません。他人の痛みです。放
つておいても何ら支障はないので
すから、好んで悪者になることは
ありません」。これが大部分の人
の考え方です。仮に今差別をして
いないと言う人でも、果たして正
しく理解しているかというところ、こ
れもあやふやなことです。何百年
と続けられた部落差別を私たちは
他人ごとだ、と手をこまぬいて容
認してきたではありませんか。先
人の犯した差別という罪を私たち
はともに考え、差別解消へと立ち
上がらなくてはなりません。地区
外の者が受けることのない部落差
別という大きな重荷をずつしりと

福祉

給食費など一部助成
小、中学生就学援助制度

市教委は「就学援助制度」を設けており、収入が少なく教育費に困っている小、中学校の児童、生徒の保護者のみなさんに対して学用品・通学用品・新入学用品の購入代金、修学旅行費、校外活動費、給食費などの一部を援助しています。

就学援助を希望する人は、地区の民生委員か、学校長(先生)と相談のうえ、12月20日ごろまでに必要な手続きをしてください。詳しくは市教委学校教育課学務係へ。

改定された県最低賃金

1日 2,281円に

県下の全事業場の使用者と労働者に適用される「鳥取県最低賃金」と「業種別最低賃金」が10月12日に改定されました。

改定された「鳥取県最低賃金」は1日2,281円で、パートなどは1時間286円です。

この最低賃金は、最低賃金法に基づき決められたもので、使用者はこの最低賃金額より低い賃金で労働者を使用すると、法律違反となりますので注意してください。

業種別最低賃金など詳しくは、鳥取労働基準局(東町2丁目、第2地方合同庁舎内、☎23-2191)か、鳥取労働基準監督署(西町4丁目、合同庁舎内、☎24-3211)へ。

イラスト施設めぐり

お年寄りには特典

湖山池湖畔「大樹荘」



湖南休養センターは湖山池湖畔の金沢地内にあり、市民の憩いと研修のセンターとして利用されています。

センターの一施設である「大樹荘」はお年寄りを中心とした施設で、ことし4月18日に装いも新たにオープンしたものです。研修と宿泊施設で、体育館、作業棟も併設されています。60歳以上のお年寄りについては宿泊料が一般市民の半額となるほか、体育館、作業棟などの使用料は不要です。

開館時間は午前9時～午後9時。宿泊については午後5時～翌日午前10時。休館日は毎週月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月31日～翌年1月5日)。利用申し込みなど詳しくは大樹荘事務室(☎57-0301)へ。

～イラスト・田中英子さん～

雇用促進住宅(南栄町)

入居者を受け付け

雇用促進事業団は津ノ井駅裏の津ノ井工業団地内(南栄町)に12月完成予定の雇用促進住宅80戸の入居者募集の受け付けを行っています。住宅は3DK、家賃は月額2万500円。

公共職業安定所の紹介で、住居を移転して就職する人や、転勤などによって住居の移転を必要とする人などが入居できます。

申し込み、詳しいことは鳥取公共職業安定所(扇町、☎23-2021)へ。

予約受け付け中

「千代川史」と「県民手帳」

「千代川史」はこの3月、千代川改修50周年を記念して建設弘済会が発行したものです。好評で増刷を希望する声が多いので、予約受け付けを行っています。価格は1部7,500円となる見込みですが、予約数が少なければ、増刷できない場合もあります。申し込みは計画課庶務係か、建設弘済会(☎23-4446)へ。

便利で使いやすい日記式手帳「54年版・県民手帳」は県勢が一目でわかり、各種統計資料と日常生活に役立つ記事が掲載されています。購入希望の人は11月30日までに市役所3階企画室内の市統計協会へ。1冊250円。

宅地分譲 浜坂に21区画

鳥取開発公社は次の通り宅地分譲します。

〔場所〕浜坂(十六本松入り口)〔区画数〕21区画〔価格〕3.3平方m(1坪)当たり約9万1400円〔区画面積〕1区画当たり約200～330平方m(60～100坪)〔施設〕道路は完全舗装。水道、排水施設完備。配電施設、給水装置は買受人負担〔申し込み資格〕3年以内に自分の住む家の建築に着手し同居親族のあること。土地、家屋のある人でも可〔申し込み〕11月6日(月)～15日(水)に公社事務局(西町1丁目、☎22-4742)へ。

53年度
市民文化祭
日程②

- 本紙10月号に引き続き、53年度の市民文化祭日程を紹介します。カッコ内は会場。
- 〔11月〕
- 11、12日 蘭万同好会 盆栽展(福祉文化会館5階)
- 11～13日 鳥取凡才会盆栽展(同3階)
- 11～15日 鳥取美術家集団作品展(市民会館展示場)
- 12日 鳥取宝生会、鳥取観世流連合会、喜多流鳥取連合会の謡曲仕舞(同ホール)
- 16日 鳥取大演劇部公演(同ホール)
- 17日 鳥取大マンドリンクラブ演奏会(同ホール)
- 17～20日 東光会鳥取グループ洋画展(同展示場)
- 18日 鳥取女声合唱団演奏会(同ホール)
- 18日 鳥取大リコーダー同好会演奏会(福祉文化会館4階)

・スポーツ・⑬

朝、5分間体操を

朝、起きたときに、5分間程度、自由に体を動かしましょう。



19日 市民スポーツテスト

市社会教育事業団と市教委は市民のみさんに自分の体力を確かめてもらおうと、勤労青少年・壮年スポーツテストを行います。

参加希望者は両会場とも開始時間までに、運動のできる服装、運動ぐつ(体育館用、屋外用)で直接、会場へ来てください。(無料)

とき 11月19日(日)

ところ ①修立小学校(午前9時～正午)
②末恒小学校(午後1時～4時)

対象 ①運動能力テスト=18歳～29歳の勤労青少年②壮年体力テスト=30歳～59歳の健康な人

第10回 食品まつり 10～12日

県、市、日本食品衛生協会鳥取支部などが「第10回食品まつり」を開きます。

とき 11月10日(金)～12日(日)
午前10時～午後6時

ところ 鳥取駅構内の特設会場
催しもの 各種食品と食品関連機械器具の展示即売、料理教室、カクテル教室、食品衛生相談会、無料バザー展、お楽しみ抽せん会。

- 18日 鳥取俳人懇話会茶会(同5階)
- 19～24日 創作グループ蘆の会作品展(同4階)
- 22日 鳥取大軽音楽部演奏会(市民会館ホール)
- 22～26日 情脈短歌会作品展(福祉文化会館5階)
- 23日 鳥取大ギターアンサンブル演奏会(市民会館ホール)
- 23～28日 集団フォトととり写真展(福祉文化会館3階)
- 27日 鳥取民話研究会、鳥取市民合唱団、鳥取青年合唱団、鳥取演劇集団、鳥取市民劇団、法村・友井バレエ学校鳥取教室のミュージカル「湖山長者」公演(市民会館ホール)
- 29～30日 鳥取書道連盟書道展(県立博物館)
- 〔12月〕
- 2日 鳥取大フィルコール演奏会(市民会館ホール)
- 3日 鳥取大邦楽友の会演奏会(同ホール)

健康②

三種混合予防接種

ジフテリア・百日ぜき・破傷風

次の日程で三種混合予防接種(ジフテリア、百日ぜき、破傷風)の第1期(3回接種)の3回目接種を行います。母子手帳の予診票に必要事項を記入して持参してください。(無料)

地区	接種場所	接種日
賀露	賀露地区公民館	11月1日(水)
湖山、末恒	湖山地区公民館	
津ノ井、米里	津ノ井地区公民館	11月2日(木)
城北、日進	福祉文化会館	
面影	面影地区公民館	11月7日(火)
富桑	福祉文化会館	
久松、明德	福祉文化会館	11月8日(水)
神戸、美和	美和小学校	
修立、醇風	福祉文化会館	11月9日(木)
湖南	湖南地区公民館	
全市補足	福祉文化会館	11月30日(木)

[注] 他の地区は10月26日～30日に実施済。

1歳6ヵ月児検診

1歳6ヵ月の幼児を対象に健康診査を行います。この時期は、おしゃべりや歩行など、精神的、運動的に確立するときです。この診査では、これらの遅れの発見や、このころから増え始める虫歯の予防など心身障害の発生防止のための診査、指導を行います。(無料)
受ける人=昭和52年5月生まれの幼児
ところ=福祉文化会館
とき=午後1時～3時

健康診査日	校 区
11月15日(水)	日進 明德 賀露 久松 醇風 遷喬 修立
11月16日(木)	浜坂 城北 湖山 稲葉山
11月17日(金)	上記以外の校区

市民健康相談

次の日程で乳幼児と成人を対象に健康相談を行います。近くの会場で受けてください。担当は市保健婦。

受ける人=生後1～18ヵ月の乳幼児と成人
とき=①乳幼児は午前10時～正午②成人は午後1時～3時。(無料)

相談日=①11月7日(火)、下味野、古海両隣保館で②11月8日(水)、倉田隣保館で③11月10日(金)、西品治公民館で

水道

工事申し込みは早目に

水道の新設、改造、増設などの工事は、水道局の許可がないと施行できません。水道局は工事の申請があれば、早目に許可していますが、まれに新住居が完成しても、水道を使えないことがあります。これは、

乳児検診

生後6ヵ月の乳児を対象に乳児検診を行います。お母さんが同伴できないときは、妊娠中や出産後の発育状態などがわかるようにしてください。(無料)
受ける人=昭和53年5月生まれの乳児
ところ=福祉文化会館
とき=午後1時～3時

検診日	校 区
11月21日(火)	神戸 美和 倉田 面影 東郷 大正 世紀 湖南 末恒 湖山 城北 賀露 浜坂 明治 米里 津ノ井
11月22日(水)	上記以外の校区

3歳児健康診査

11月の3歳児健康診査は50年5月生まれの幼児を対象に行います。対象幼児のある家庭へは、11月20日ごろ、診査日時、場所を連絡しますので、受診させてください。

なお、連絡がない場合は、鳥取保健所(江津、県立中央病院隣り、☎22-5161)へ問い合わせてください。(無料)

新入学児童健康診断



54年4月、新しく小学校へ入学する児童(昭和47年4月2日～48年4月1日に生まれた児童)を対象に健康診断を行います。会場は各小学校です。対象児童のある家庭で、検診日の5日前までに通知が届かないときは、市教委学校教育課学務係に連絡してください。

[検診日程=11月] 1日=明治、米里▷2日=久松▷7日=明德、日進、美保▷9日=城北、稲葉山▷14日=醇風、遷喬、修立、賀露、美和、湖南▷15日=大正▷16日=富桑▷17日=末恒▷20日=倉田▷21日=面影、津ノ井、神戸▷22日=湖山▷24日=東郷▷30日=世紀、浜坂

消防

各種講習会を開催

防火管理者資格の取得講習会と危険物取扱者試験の準備講習会が次の日程で開催されます。受講を希望する人は、東部広域消防局予防課予防係(行徳、☎23-2301)へ問い合わせてください。

【防火管理者資格の取得講習会】11月14、15日

【危険物取扱者試験の準備講習会】11月24日～12月1日

工事の申請が遅れたためです。道路掘削の申請許可には相当の日数を要することがあります。特に、年末は道路の掘削ができませんので、工事を予定している人は早目に申し込んでください。詳しくは水道局営業課給水係(☎23-1601)へ問い合わせてください。

11月26日～12月2日



秋の火災予防運動

11、12月の法律相談

一 満員になり次第締め切ります一

弁護士による法律相談を行っています。相続、遺産、土地の売買や登記、家族問題などで困っている人は利用してください。(無料)

【市政担当】相談時間は午後1時～4時。相談場所は市民相談室(市役所1階)。申し込みは市政室広報聴班へ。

相談日 11月15日(水)
 12月15日(金)

【市社会福祉協議会担当】相談時間は午前10時～午後3時。相談場所は市社福協内の心配ごと相談所(福祉文化会館1階)。申し込みは市社福協(☎24-3180)へ。

相談日 11月20日(月)
 12月18日(月)

11日～17日

税を知る週間

・週間行事として、11月11日(土)午前10時～午後5時、鳥取大丸1階で「税務無料相談室」を開きます。

窓口に混雑します

例年、12月に入ると市民課の窓口が混雑してきます。戸籍の謄・抄本、住民票写し、印鑑登録証明書など利用がわかっているものについては、早目に請求してください。なお、戸籍関係書類の請求には必ず本籍(地番まで)、筆頭者氏名を確認してください。

注意して… マツクイムシに

ことしはマツクイムシ被害が大発生しています。市内でおよそ1万2000本もの松が被害にあい、赤く枯れてしまっています。市はこれらの被害木を伐採して薬剤散布を行い、松枯れの主要原因となるマツノザイセンチュウの運び屋となるマツノマダラカミキリの幼虫退治を行っています。

しかし、被害地域が広範囲のため見落とすこともあります。松林が赤く枯れているのを見つけたときは、農林課林務係へ連絡してください。無料で伐採、薬剤散布をします。

また、庭園の松などをマツクイムシから守る予防措置についても農林課林務係へ相談してください。

健康①

・インフルエンザ予防接種・

インフルエンザ予防接種を次の日程で行います。対象区域の会場で接種を受けられなかった人は、他の会場で受けてください。



対象者＝3歳以上の市民(保育所、幼稚園、小、中、高校の児童、生徒にはそれぞれの施設で実施)

時間＝明治、豊実、米里、東郷、津ノ井、大正、松保、浜坂、倉田、湖南の10校区は午後1時30分～2時30分。他の校区は午後1時30分～3時。

料金＝3歳～中学生は無料。高校生、大人は1人1回400円。ただし、生活保護世帯、市民税が非課税または均等割額世帯の人、65歳以上の人(大正2年以前に生まれた人)は無料になりますので、証明できるものか市民税納入通知書を持参してください。

接種方法＝1～4週間の間隔で2回皮下注射をします。

受けてはいけない人＝熱があったり病気にかかっている人、心臓、肝臓、腎臓に異状のある人、妊産婦、病後の衰弱者、そのほか医師が接種を不適当と認めた人。特に鶏卵に対する特異体質の人は接種厳禁です。

校区	接種場所	接種日	
		第1回	第2回
明治	明治地区公民館	11月1日(水)	11月29日(水)
豊実	豊実地区公民館	11月2日(木)	11月28日(木)
米里	米里小学校	11月7日(火)	11月30日(木)
東郷	東郷地区公民館	(火)	12月5日(火)
津ノ井	津ノ井地区公民館	11月3日(水)	12月7日(水)
大正	大正地区公民館	11月3日(水)	12月7日(水)
松保	松保地区公民館	11月14日(火)	12月12日(火)
浜坂	浜坂地区公民館	(火)	(火)
久松	福祉文化会館	11月15日(水)	12月13日(水)
遷喬	福祉文化会館	11月15日(水)	12月13日(水)
日進	日進小学校	11月16日(木)	12月14日(木)
倉田	倉田小学校	11月16日(木)	12月14日(木)
湖南	旧湖南地区公民館	(木)	(木)
富桑	富桑小学校	11月17日(金)	12月15日(金)
末恒	末恒地区公民館	(金)	(金)
美保	美保地区公民館	11月20日(月)	12月18日(月)
稲葉山	立川町5丁目公民館	(月)	(月)
美和	美和小学校	11月21日(火)	12月19日(火)
明德	明德小学校	(火)	(火)
神戸	神戸地区公民館	11月22日(水)	12月20日(水)
修立	修立小学校	(水)	(水)
賀露	賀露地区公民館	11月24日(金)	12月22日(金)
湖山	湖山地区公民館	(金)	(金)
城北	城北地区公民館	(金)	(金)
面影	面影地区公民館	11月28日(火)	12月26日(火)
醇風	醇風小学校	(火)	(火)
補足	福祉文化会館	11月29日(木)	12月27日(木)

11月 国保料と下水道受益者負担金の第3期の支払い月です

・第2回・ 3日(文化の日)

木のまつり

・午前11時～午後4時
・若桜街道、本通り

苗木プレゼントは午後3時から、若桜橋付近で先着2000人にサザンカなどをプレゼントします。

～小雨決行、雨天順延～

生ポリオワクチン投与

(第2回)

生ポリオワクチンの投与(第2回)を行います。母子手帳の子診票に必要事項を記入して持参してください。(無料)

対象児＝昭和53年1月1日～6月30日の出生児と、まだ投与を2回終わっていない満4歳までの乳幼児

とき＝午後1時30分～3時
ところ＝福祉文化会館

対象校区	投与日
	第2回
稲葉山 修立 津ノ井 米里 面影 大正 東郷	12月5日(火)
美保 倉田 明德 久松 美和 神戸	12月6日(水)
城北 湖山 末恒 富桑 賀露 浜坂	12月7日(木)
醇風 日進 湖南 遷喬 明治 世紀	12月8日(金)

ガン検診

次の日程で胃ガン検診を行います。希望者は厚生課保健衛生係に申し込んでください。(無料)

受付時間＝午前8時30分～10時30分

区域	検診日	検診場所
米里	11月20日(月)	市農協米里支所
大正	11月21日(火)	大正小学校
倉田	11月22日(水)	倉田地区公民館

休日在宅当番医 (11月)

11月の休日在宅当番医は次の通りです。診療時間は午後6時から9時まで。

とき	病院名	ところ	でんわ
11月3日	坂本医院	元町	22-6612
	馬淵医院	材木町	22-5693
11月5日	米本内科	吉成	53-2631
	小田小児科医院	西町3丁目	23-3168
11月12日	タムラ病院	瓦町	23-6701
	山藤医院	大榎町	22-8431
11月19日	ヤスタ内科医院	湯所町2丁目	23-0792
	竹田内科医院	本町2丁目	22-4320
11月23日	安田医院	青葉町1丁目	23-1117
	北室内科	西町1丁目	22-8431
11月26日	林内科	田園町4丁目	26-5881
	竹内クリニック	新町	24-0933

3/9日 緑の週間行事

木の日(11月3日)を中心とした緑の週間(3日～9日)中に、市と市緑花協会は、「木のまつり」当日の苗木プレゼントなどのほか、次のような催しを計画しています。

〔植木展示即売会、樹木づくり相談会〕3日～5日、午前9時～午後5時、市役所駐車場
〔生けがきづくり実演会〕3日、午前10時～正午、同駐車場



〔市民会館〕 ☎24-9411

- 8日 市小学校児童音楽発表会
- 11日 読売日本交響楽団演奏会 (有)
- 14日 徳田徹忠リリック・テノール独唱会 (有)
- 15日 風コンサート (有)
- 20日 教育講演会
- 25、26日 第16回中国高校演劇研究大会
- 29日 市老人芸能発表会

〔市民会館展示場〕

- 22～28日 常重昶個展(砂丘、大山の洋画展) 号～号日 仏像彫刻展

〔福祉文化会館〕 ☎24-6766

- 8～10日 小原ひさ個展(日本画)
- 9～13日 市尚徳大学菊花展
- 11、12日 市老人作品展
- 30～号日 第5回公民館祭

〔仁風閣〕 ☎26-3595

- 26日 特別展「のれん、看板展」(有)

〔市民体育館〕 ☎24-5222

- 4、5日 高校東部地区新人卓球大会
- 10～12日 中国社会人バドミントン選手権
- 19日 市小学校児童バレーボール大会
- 23、24日 県高校新人卓球選手権
- 25、26日 近県硬式卓球選手権

〔県立博物館〕 ☎26-8042

- 5日 縄文の文化展 (有)
- 1～5日 明日をひらく電気通信展
- 11～号日 博物館資料キノコ展 (有)
- 18～25日 県東部高校美術展
- 18～25日 鳥取デザイナー協会第1回作品展「TOTTORI」

～(有)は有料です～

(注)「市民文化祭」参加の催しは掲載していませんので、10、11月号の市民文化祭の日程欄をご覧ください。

《市尚徳大学菊花展》11月9日(木)～13日(月)、福祉文化会館4階で。約200点展示。

《市老人作品展》11月11日(土)、12日(日)、福祉文化会館5階で。

《市老人芸能発表会》11月29日(水)午後1時から、市民会館ホールで。歌、踊り、芝居、手品など。

《第5回公民館祭》11月30日(木)～12月5日(火)、福祉文化会館3、4、5階で。公民館活動の1年間の成果を展示。